

平成28年度（2016年度）

受講生募集要項

帝京大学産業保健高度専門職養成の大学院プログラム

（履修証明プログラム）



TEIKYO

目 次

1. 事業概要	2
2. 募集定員	2
3. 募集対象	2
4. 受講期間	2
5. 履修について	3
(1) 授業科目	
(2) 修了要件	
6. 出願について	4
(1) 募集期間	
(2) 出願書類	
(3) 長期履修について	
(4) 出願方法	
7. 選考および結果の通知	5
8. 受講手続きについて	5
9. 納入金	5
10. 本学までの地図	6
11. 授業科目の概要	7

(別紙1) 志願票

(別紙2) 志望理由書

(別紙3) 長期履修申請書

【お問い合わせ先】

帝京大学 板橋キャンパス事務部教務課 (公衆衛生学研究科担当)

住 所 〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1

電 話 03-3964-3294(直通)

Fax 03-3964-8396

メール oh-pro@med.teikyo-u.ac.jp

受付時間 平日: 9:00~16:45 土曜日: 9:00~12:00

※ 日曜・祝日および年末年始(12/29~1/3)は除く

1. 事業概要

「履修証明プログラム」とは

平成19年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。これは、社会人等の学生以外の者を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を受講することにより、キャリアアップ、専門性の向上、再就職、資格試験の勉強などに活用できる制度です。学位取得に比べより短期間で修得することができるという利点があります。

修了要件を満たした場合には、「履修証明書」を発行します。

「高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム」とは

大学院と産業界等が協働して、社会人のキャリアアップに必要な高度かつ専門的な知識・技術・技能を身につけるための大学院プログラムを構築し普及する取組を通じて、成長分野等における高度人材養成を図るとともに、社会人の学び直しを全国的に推進する文部科学省主催の事業です。

「帝京大学産業保健高度専門職養成の大学院プログラム」とは

産業構造・雇用構造の変化を受け、専門性を持った産業医あるいは高度な産業保健師の不足が指摘され、とくに出産・育児期間を経た女性医師あるいは産業保健師の再教育の充実が求められています。本事業は、「医療・福祉・健康分野」で、女性医師および女性産業保健師・衛生管理者等の「学び直し」に力点を置き、社会人等の学生以外の者を対象とした一定のまとまりのある学習プログラムの「履修証明プログラム」として、産業保健分野の高度人材の養成を目的とします。

2. 募集定員

10名程度

3. 募集対象

以下の産業保健関係の資格取得者。なお、実務経験のある者が望ましい。

<産業保健関係資格>

労働衛生コンサルタント／産業医／保健師／看護師／労働安全コンサルタント／
作業環境測定士／安全管理者／衛生管理者／臨床心理士／産業カウンセラー 等
上記に該当しない資格については、お問い合わせください。

4. 受講期間

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間とします。ただし、長期履修制度を利用の場合は、平成28年4月1日から平成30年3月31日までの2年間となります。

5. 履修について

(1) 授業科目

区分	授業科目	授業形態	コマ数	時間数
必修 科目	疫学概論	講義	15	90時間
	基礎生物統計学	講義	15	
	産業保健学	講義	15	
	産業保健高度人材養成実習（産業環境保健学実習）	実習	15	
	実地研究	実習	30	45時間
選択 科目	産業環境保健学概論	講義・演習	8	12時間
	環境中毒学	講義・演習	8	12時間
	組織管理学特論	講義・演習	8	12時間
	特別講義（産業環境保健学）	講義（集中）	8	12時間
	特別講義（メンタルヘルス専門職のスキルアップ）	講義（集中）	8	12時間
	特別講義（技術職の労働衛生コンサルタント養成）	講義（集中）	8	12時間
	特別講義（産業保健師マネジメント能力育成）	講義（集中）	8	12時間
	環境アセスメント実習	実習	8	12時間
	実践特別セミナー（統括産業医養成）	演習	8	12時間

※選択科目は都合により変更となる場合がございます。

※科目の詳細は、7頁「1 1. 授業科目の概要」をご参照ください。

(2) 修了要件

①必修科目 5 科目（実地研究を含む）及び選択科目 2 科目以上の合計 1 5 9 時間以上を受講すること。

②必修科目の実地研究において、研究報告が基準レベルを達成すること。

上記①, ②を満たした受講生には、学校教育法に基づき本学より履修証明書を交付します。

また、日本医師会認定産業医生涯研修 20 単位取得ができます。

6. 出願について

(1) 募集期間

第1回 : 平成27年10月1日(木) ~ 平成27年10月21日(水) 必着

第2回 : 平成27年12月7日(月) ~ 平成28年1月15日(金) 必着

※ ただし、定員を超えた場合、第2回は実施しません。

(2) 出願書類

1	志 願 票	所定の用紙。 楷書で丁寧に記入してください。 所定欄にカラー証明写真1枚を貼付してください。 (出願前3ヶ月以内に撮影した脱帽上半身正面、無背景、縦4cm×横3cm、裏面に氏名を記入)
2	成 績 証 明 書	最終学歴校(資格取得者は関係する学校含む)の学校長等が作成したもの。
3	卒業(修了) 証明書	最終学歴校の学校長等が作成したもの。
4	志 望 理 由 書	所定の用紙(A4サイズ)。 下記事項について1~2枚程度記入してください。 ①過去の産業保健事例での取り組み経験 または 産業保健上、解決したい(取り組みたい)課題 ②志望理由、自己PR
5	資 格 試 験 合 格 証 書	資格免許証書の写し(コピー)。資格取得者のみ
6	返 信 用 封 筒 (角 2 封 筒)	可否結果を通知する際に使用いたします。返信用封筒に返信先の住所、宛名を記入し、速達郵便料の切手(400円分)をあらかじめ貼付してください。
7	長 期 履 修 申 請 書	所定の用紙。長期履修を希望する者のみ。

(3) 長期履修について

長期履修制度とは、就業等の兼ね合いにより1年間での履修が困難な場合、事前の申し出により2年間に延長できる制度です。受講料は2年間で10万円となります。

希望者は所定の長期履修申請書を出願時にご提出ください。出願時以降の申請はできません。

(4) 出願方法

原則郵送のみとさせていただきます。

出願書類一式を封筒に入れ、郵送して下さい。

【郵送先】 〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1
帝京大学 板橋キャンパス事務部教務課
公衆衛生学研究科 担当

※ 送付する際は、必ず追跡確認のできる方法をお取りください。

追跡不可の方法でお送りいただき、未着等が発生しても大学は責任を負いません。

※ 出願は締切日必着です。締切日の消印有効ではありません。

(注意事項)

- ① 出願書類に不備があった場合は、充足されるまで選考は保留いたします。
- ② 一度提出された出願書類および選考料は、理由のいかんを問わず返還しません。
- ③ 履修許可決定後でも、提出書類の記載に事実と相違する内容が発見された場合には、登録許可を取り消すことがあります。この場合も出願書類は一切返還しません。

7. 選考および結果の通知

第1回 : 平成27年10月28日(水)

第2回 : 平成28年1月27日(水)

選考は出願書類をもって行います。選考結果は合否にかかわらず通知文書を郵送します。

《 注意事項 》

- ① 通知文書の発送から到着までに数日を要する場合がありますのでご了承下さい。
- ② 大学構内での掲示、電話による合否照会は行いません。

8. 受講手続きについて

合格者には、合格通知書類と一緒に「受講手続要項」を送付します。諸手続きについては「受講手続要項」にそって行ってください。

9. 納入金

受講料 : 100,000円

受講手続き時に一括で納入してください。

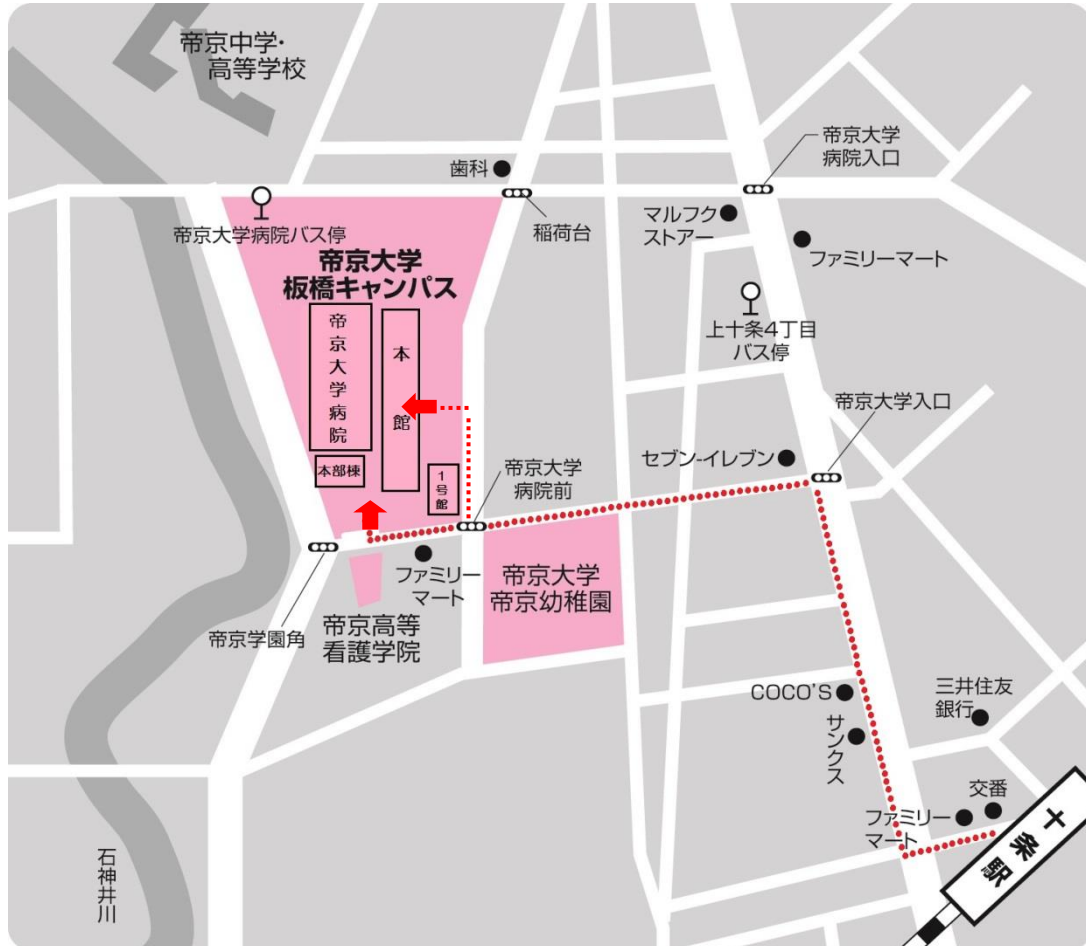
保険は任意で加入することができます。詳しくは、4月ガイダンス時にご案内いたします。(保険費1,590円: 学生教育研究災害傷害保険、学生教育研究賠償責任保険、こども保険)

10. 本学までの地図

《帝京大学板橋キャンパス》

所在地 〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

帝京大学 板橋キャンパス本館



1.1. 授業科目の概要

科目区分	授業科目	概要
必修科目	疫学概論	疫学研究方法論の基礎について学ぶ。疫学の定義、因果関係の立証法、疫学研究の倫理指針（同意・個人情報保護を含む）にはじまり、記述疫学研究と仮説検証研究（観察研究と介入研究）の違いといった研究の分類を学ぶ。
	基礎生物統計学	実例を中心として、医学研究で得られる様々なデータについて、無作為割付とデータの種類や分布の特徴を理解し、適切なデータの要約やグラフ表示の方法を学ぶ。推定（信頼区間）と仮説検定の概念を理解する。臨床試験で頻出である、反応変数が連続変数、2 値変数および生存時間であるそれぞれの場合について、2 群比較の方法とその際の共変量の調整方法を学ぶ。
	産業保健学	環境保健学は、環境からの有害影響をその要因から理解し、対策を検討することを目的としている。環境リスク論をベースに環境保健学を理解し、環境問題とそのマネジメントを俯瞰しつつ、環境からの有害影響別に対策とともに詳しく理解することを狙いとする。
	産業保健高度人材養成実習（産業環境保健学実習）	産業保健学の基本的な知識の上に立って、ある職場を取り上げ、作業環境管理、作業管理、健康管理、健康教育、総括管理などの視点から検討し、課題に対する対策提言についてグループ討議、発表を行い、提言書を作成する。
	実地研究	年間を通して、アカデミックアドバイザーおよびリサーチアシスタントの支援を受けながら、自身が直面している課題を問題解決型アプローチで取り組み、解決策を適用し、その評価も行う。
選択科目	産業環境保健学概論	必ずしも産業医学を専門としない公衆衛生の実務家のために、基本的な産業保健の制度、法、組織および産業中毒学の概要を学ぶ。環境保健学とは、様々な環境中の有害要因による健康影響を制御して健康を保つことを目的とし、環境からの有害影響別に対策とともに詳しく理解する。
	環境中毒学	有害要因を化学的要因、物理的要因、生物学的要因、および心理社会的要因に分け、それぞれの特徴を把握するとともに、各群に属する主な有害要因とそれによる健康障害、及びそのような曝露が発生する作業や状況及びそこにおいて健康障害を防止するための対策を考える。
	組織管理学特論	1. 人間組織一般について説明できる。 2. その一般理論を産業保健の分野に応用できる。
	特別講義 （産業環境保健学）	環境保健概念の実社会への適用法を学ぶことで正しい意思決定に資するのが第一の目的である。それは実践を通して修得される技術であり、そのためケースについての討論を中心にコースは組み立てられている。
	特別講義（メンタルヘルス 専門職のスキルアップ）	厚労省の「精神障害の労災認定」の認定基準で示された心理負担の強度を含めた具体例をケースとして活用した議論を行う。
	特別講義（技術職の労働 衛生コンサルタント養成）	作業環境管理・作業管理で用いられる物質の代替、局所排気装置や全体換気装置等の工学的対策、作業方法、ならびに保護具の使用等について学習する。
	特別講義（産業保健師 マネジメント能力育成）	企業での産業保健師の経験もある実務者教員を中心に、ケースを用いた講義・演習とする。産業保健師の倫理、企業の意思決定のルール、他職種との合意形成、プレゼンテーション技術、などについて、ケースを用い、講義と演習を組み合わせ、グループディスカッションを行う。
	環境アセスメント実習	基本的な環境測定機器を実際に操作し、測定し、温熱測定、照度、騒音、粉じん、放射線、化学物質についての基本的な職場環境のアセスメントができるように実習を行う。さらに、作業環境測定士による測定結果を理解し活用できるような実習とする。
実践特別セミナー （統括産業医養成）	産業現場で起こっている様々な問題で解決に至った取り組みについて実務者教員が取組前の状態を説明し、討論を経て学生の案をまとめさせ、実際の解決策を比較検討する。また、組織一般の理解を深めるために、経営学的学習を行う。	

※選択科目は上記内容が一部変更となる場合がございます。

-----MEMO-----

平成28年度 帝京大学産業保健高度専門職養成の大学院プログラム 志願票

楷書で丁寧にお書きください。

ふりがな		申請番号	※	証明写真貼付欄 4cm×3cm
氏名	印	性別	男 ・ 女	
ローマ字表記		生年月日	(西暦 年) 昭和・平成 年 月 日	
現住所	〒 _____ 都 道 府 県			
電 話	()	携 帯	()	
e-mail				
学 歴	(西暦) 年 月	高等学校 卒業		
	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
職 歴	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
	(西暦) 年 月			
勤務先名			勤務先住所	
従事している産業保健実務				
産業関係資格 <small>いずれかに○</small>	労働衛生コンサルタント / 産業医 / 保健師 / 看護師 / 労働安全コンサルタント / 作業環境測定士 / 安全管理者 / 衛生管理者 / 臨床心理士 / 産業カウンセラー その他()			
該 当 者 記 入	医療系 国家資格等 取得(見込)日	資格名		昭和 平成 年 月 日 取得
				昭和 平成 年 月 日 取得
				昭和 平成 年 月 日 取得
	英語資格 取得日	TOEFL 点	TOEIC 点	昭和 平成 年 月 日 取得
	IELTS	英検 級		

※欄は大学で記入します。

志望理由書

帝京大学産業保健高度専門職養成の大学院プログラム

氏名	申請番号	※
①過去の産業保健事例での取り組み経験、または、産業保健上、解決したい(取り組みたい)課題 について記入してください。 ②志望理由、自己PR について記入してください。		

※欄は大学で記入します。

申請番号	※
------	---

長期履修申請書

平成 年 月 日

帝京大学 学長 冲永 佳史 殿

氏 名 印

下記のとおり長期履修制度の適用を申請します。

記

長期履修期間	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日 (2年間)		
勤務先		(職種)	
勤務先住所	〒 _____ TEL		
申請理由	<input type="checkbox"/> 仕事の都合 <input type="checkbox"/> 育児のため <input type="checkbox"/> 介護のため <input type="checkbox"/> その他やむをえない事情 (具体的な事由)		

※欄は大学で記入します。